

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	五島市			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	五島市	総務課	貞方 和市	0959-72-6111
事業期間	開始年	平成21年 4月 1日 (7年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 27年 6月 8日 (完了日) 27年12月11日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)		目標・目的	
	全職員		人口の減少、地方分権の推進などの環境の変化に的確に対応し、効果的・効率的に地域を経営（マネジメント）していくことを求められる中、自ら考え、行動を起こして、さらにその結果も自分で評価できる職員、市民との協働を進め地域の課題解決に役立つ職員の育成を目指す。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	全国市町村職員国際文化研修所で実施されている公共政策技法研修や政策・実務研修の中から、五島市が抱える政策課題に対応する研修科目を選択し職員を派遣している。 職員を派遣する際は、受講負担金及び旅費を支給しており、年度内に予定している研修の受講が全て終了後、長崎県市町村振興協会へ助成金の申請を行い派遣事業の助成を受けている。			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	住民の行政に対するニーズが複雑化・多様化しているため、個々の職員が高度な専門能力や特定の分野における高度な業務対応能力を身に付け、組織全体を住民サービスに資する有能な集団とする必要があるため。			
(経緯・現状)				
全国市町村職員国際文化研修所には、例年5名程度の職員を派遣しており、これまでに多くの職員が受講し資質向上を図っている。 全国市町村職員国際文化研修所の研修は、専門性の高い知識や最先端の政策情報の習得に加え、全国の自治体職員との人脈形成や情報交換の機会となることも大きな利点となっており、職員派遣は五島市の研修事業において大きな役割を果たしている。				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		415,790	510,901	587,052				
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	277,192	340,599	391,366				
	一般財源	138,598	170,302	195,686				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	全国市町村職員国際文化研修所への派遣職員数	職員5名派遣	名	目標	—	5	5
					実績	4	4	8
				目標達成率（%）	—	80%	160%	
	②				目標			
					実績			
目標達成率（%）								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>業務に必要な専門的知識を身につけることは派遣される職員個人の能力向上に加え、その知識を職場に還元することで組織力の向上にもつながる。</p> <p>また、職員及び組織力の向上により、迅速かつ正確な業務遂行が図られ住民サービスの向上にもつながる。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	<p style="text-align: center;">受講を予定していた研修科目以外の研修についても受講希望者が多かったため。</p>	
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	業務に必要な専門知識を身につけることができ、住民サービスの向上へつながる。
	(2) 公共性の評価	(具体的内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	業務に必要な専門知識を身につけることができ、住民サービスの向上へつながる。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■ 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■ 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		■ 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					